

ゆきぐみだより



2025年2月3日(月) 尚徳福祉会 井荻保育園

立春を迎え、梅の芽が膨らみ始めて春の訪れを感じます。この冬は暖冬といわれて、例年よりも比較的に暖かく、日中は、日差しがあると戸外でも暖かく遊びやすいようです。たっぷり遊んだ後は、お腹が空いて、モリモリご飯を食べる子どもたち。給食の職員からも「今年のゆき組さんはよく食べてくれるから作りがいがある!」と言ってもらえるほどです。そして、お腹が満たされると、高月齢児の子どもたちは「ねんね!」と自ら布団へいき、疲れた体をしっかり眠って回復させています。低月齢児の子どもたちも少しずつ眠れる時間が増えて午後も機嫌よく過ごしています。

今月も気候や体調を見ながら、一人一人が思いっきり遊べるようにしていきたいと思います。



今月の予定

1日(土) 保護者会

3日(月) 節分集会

5日(水) 身体測定

20日(木) 〇歳児健診

21日(金) 避難訓練

今月のねらい

- ・食事や着脱等身の回りのことを保育者と一緒に行いながら、できる喜びを感じる。
- ・喃語や片言を受け止めてもらい、保育者や友だちとのや りとりや発語を楽しむ。
- 保育者と一緒に、屋内外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。

みんなでご飯作り?!

低月齢児の子どもたちのつかまり立ちが安定してきて、高月齢児の子どもたちの遊びに関心を持つようになってきました。園庭では、高月齢児の子どもたちが、ベンチの上でおままごとを楽しんでいるのですが、そこにつかまり立ちをして一緒に遊ぼうとする低月齢児の子どもたち。座って休憩…なんて、そう簡単にはしません。夢中になりすぎて疲れ知らず!まるで大きな食卓を囲んでいるかのように楽しんでいます。

自衛隊に入隊?!

低月齢児の子どもたちは、園庭ではマットの上で日向ぼっこをしていることが多かったのですが、 最近は、行動範囲が少しずつ広がってきており、マットの外の世界や高月齢児の子どもたちのやって いることに興味を示しています。中には、ハイハイが出来るのに、なぜか戸外では、ずりばいで遊ん でいる子も…そんな中、高月齢児の子が低月齢児のお友達のずりばいに関心を示しました。とても力 強く、スピードが速いのです。すると、一緒に並んでずりばい... そして、とびっきりの笑顔!まる で自衛隊訓練の匍匐前進を楽しんでいるかのようでした。